

からすま病院 NEWS

発行：社会福祉法人京都社会事業財団
京都からすま病院
〒603-8142
京都市北区小山北上総町 14
TEL 075-491-8559
FAX 075-492-4304

2022年4月、岡村 隆仁 新病院長が就任



社会福祉法人 京都社会事業財団
京都からすま病院 病院長

岡村 隆仁

【専門医・その他】

日本外科学会専門医・指導医

日本乳癌学会乳腺専門医・指導医

日本消化器外科学会指導医

日本がん治療認定機構認定医

2022年4月1日付けで、京都からすま病院の院長を拝命いたしました。

当院は、65年の歴史を持つ「警察共済組合 京都警察病院」から、2020年4月に「社会福祉法人事業財団 京都からすま病院」に生まれ変わった病院です。警察病院の時代から、地域に根ざした医療を行い、地域医療に貢献することを目指してまいりました。

今後は、急速に進行する超高齢化社会を迎えるにあたって、急性期だけでなく、回復期の医療にも注力したいと考えております。

急性期の診療としましては、当院の強みである消化器疾患の診断や治療および手術、また乳腺外科手術や薬物治療、さらに整形外科分野では、外傷の治療や様々な手術を行っています。

他方、回復期の診療としましては、当院で急性期を終えた患者さんのリハビリだけでなく、他院で整形外科や脳外科の手術を受けた患者さんのリハビリも積極的にお引き受けし、病病連携を推進したいと考えております。

その他、当院では、警察病院の時代から、健診業務に積極的に取り組んでまいりましたが、今後、さらに精度の高い健診を目指します。

わたしたちは、スタッフが協力し合う働きやすい病院作りを行うとともに、地域の皆さんに、患者さんを中心とした、安心安全の医療をお届けします。

「思いやりのある医療」を実現します

基本方針1 質の高い、開かれた医療の提供

医学・医療の進歩を取り入れ、「根拠に基づいた医療」の実践で、良質で公正な医療を提供します。

基本方針2 安心安全な医療の提供

患者さんへの説明と同意の充実を図り、患者さんの人権を尊重した、「安全で安心できる医療」を提供します。

基本方針3 地域に信頼される医療の提供

地域住民の医療・介護・保健・福祉に貢献するために、地域医療機関との連携を強化し、地域医療の一端を担います。



名誉院長 菅田 芳孝

60余年にわたり皆様にご利用ご支援いただいた京都けいさつ病院が、京都からすま病院として再出発してはや3回目の春がやってきました。おかげ様で、微力ではありますが、引き続き地域の医療の一部を支える医療機関としての役割を担うことができていると感じております。

社会情勢や医療を取り巻く環境は絶えず変化し、年々そのテンポが速くなっています。当院が地域の皆様のお役にたてる医療機関であり続けるためには、私たちが日々変化し進歩しなければなりません。

4月1日に新院長として岡村隆仁医師が着任しました。岡村医師は外科医としての素晴らしい実績はもちろん、組織の長としての卓越した業績をお持ちの方です。新しいリーダーのもと、皆さまの健康維持に一層お役にたてる病院を目指して職員一同さらに研鑽を重ねてまいります。どうか今後とも当院を皆さまと地域の健康維持のためにご利用いただきますようお願いいたします。

私事ではありますが、私は京都けいさつ病院として8年、京都からすま病院として2年院長をさせていただきました。今後も従来と同様に外来・入院の診療や内視鏡検査、人間ドックなどで他の職員同様皆さまのお役にたてるよう努めてまいります。併せてよろしくようお願いいたします。